

**CASBEE-建築(新築)2016年版**  
 (仮称)ドラッグコスモス野田川店新築工事

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版

欄に数値またはコメントを記入

■評価ソフト:

CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

スコアシート 実施設計段階

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄					全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
<b>Q 建築物の環境品質</b>						<b>2.9</b>
<b>Q1 室内環境</b>			0.40	-	-	<b>3.1</b>
<b>1 音環境</b>		2.6	0.15	-	-	2.6
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.40	-	-	
1.2 遮音		3.0	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能		3.0	1.00	-	-	
2 界壁遮音性能		-	-	-	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	-	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	-	-	
1.3 吸音		1.0	0.20	-	-	
<b>2 温熱環境</b>		2.6	0.35	-	-	2.6
2.1 室温制御		3.0	0.50	-	-	
1 室温		3.0	0.50	-	-	
2 外皮性能		3.0	0.17	-	-	
3 ゾーン別制御性		3.0	0.33	-	-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式		3.0	0.30	-	-	
<b>3 光・視環境</b>		3.0	0.25	-	-	3.0
3.1 昼光利用		3.0	0.50	-	-	
1 昼光率		-	-	-	-	
2 方位別開口		-	-	-	-	
3 昼光利用設備		3.0	1.00	-	-	
3.2 グレア対策		-	-	-	-	
1 昼光制御		-	-	-	-	
3.3 照度		-	-	-	-	
3.4 照明制御		3.0	0.50	-	-	
<b>4 空気質環境</b>		4.3	0.25	-	-	4.3
4.1 発生源対策		5.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質	建材のほぼ100%をF☆☆☆☆商品としている	5.0	1.00	-	-	
4.2 換気		4.0	0.30	-	-	
1 換気量		3.0	0.50	-	-	
2 自然換気性能		-	-	-	-	
3 取り入れ外気への配慮	給気は農業等の汚染の無い所から行き25m以上離れた所から排気	5.0	0.50	-	-	
4.3 運用管理		3.0	0.20	-	-	
1 CO <sub>2</sub> の監視		1.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御	売場は完全禁煙とし、従業員の喫煙場所は外部に設ける	5.0	0.50	-	-	
<b>Q2 サービス性能</b>		-	0.30	-	-	<b>3.4</b>
<b>1 機能性</b>		3.6	0.40	-	-	3.6
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	-	-	
1 広さ・収納性		-	-	-	-	
2 高度情報通信設備対応		-	-	-	-	
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		3.6	0.30	-	-	
1 広さ感・景観	売場の天井高さを3.6mとしている	5.0	0.33	-	-	
2 リフレッシュスペース		2.0	0.33	-	-	
3 内装計画	商品が見易く、清潔な売場とする為、ホワイトやブルーを基調としている	4.0	0.33	-	-	
1.3 維持管理		4.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計	内装材、外装材共高耐久材料を使用して維持管理を容易にしている	4.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保	維持管理が容易に行えるように諸室、諸設備を設けている	5.0	0.50	-	-	
<b>2 耐用性・信頼性</b>		2.9	0.30	-	-	2.9
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		2.8	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性		3.0	0.20	-	-	
1 空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-	
3 電気設備		3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備		3.0	0.20	-	-	

<b>3 対応性・更新性</b>			3.6	0.30		-	3.6
3.1 空間のゆとり			5.0	0.30		-	
1	階高のゆとり	階高を 4.85m~5.68mとしている	5.0	0.60		-	
2	空間の形状・自由さ	建物内部には耐力壁を22mのみ配置して壁長さ比0.10としている	5.0	0.40		-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30		-	
3.3 設備の更新性			3.2	0.40		-	
1	空調配管の更新性	天井内の空調機及び冷媒管は天井とは別に吊支持されている	4.0	0.20		-	
2	給排水管の更新性		2.0	0.20		-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10		-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10		-	
5	設備機器の更新性	空調室内機は天井カセット型、室外機は1ヶ所に集約配置している	4.0	0.20		-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20		-	
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>			-	0.30		-	2.1
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30		-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40		-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30		-	2.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50		-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50		-	
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>			-	-		-	3.5
<b>LR1 エネルギー</b>			-	0.40		-	4.2
1 建物外皮の熱負荷抑制		多くの開口部には庇を設け、全ての外壁を高断熱材にしている	5.0	0.20		-	5.0
2 自然エネルギー利用		3.3Kwの太陽光発電システム(年間推定発電量:3011 kwh)を採用	4.0	0.10		-	4.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm] = 0.73	4.4	0.50		-	4.4
4 効率的運用			3.0	0.20		-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00		-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50		-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50		-	
集合住宅の評価			-	-		-	
4.1	モニタリング		-	-		-	
4.2	運用管理体制		-	-		-	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>			-	0.30		-	2.8
1 水資源保護			3.4	0.20		-	3.4
1.1 節水		節水型便器、自動水栓、オートストップ水栓、節水コマを採用	4.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60		-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70		-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30		-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.6	0.60		-	2.6
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20		-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		-	1.0	0.20		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		設備機器及び配管は仕上げ材と別に支持している	4.0	0.20		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20		-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30		-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70		-	
1	消火剤		-	-		-	
2	発泡剤(断熱材等)		-	-		-	
3	冷媒		3.0	1.00		-	
<b>LR3 敷地外環境</b>			-	0.30		-	3.3
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO2排出量が一般建物(参考値)と同等	3.9	0.33		-	3.9
2 地域環境への配慮			3.1	0.33		-	3.1
2.1 大気汚染防止		オール電化システムとして燃焼機器を使用していない。	5.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.5	0.25		-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25		-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25		-	
3	交通負荷抑制	道路からの出入り口を2箇所設け、駐車可能台数を多く計画している	5.0	0.25		-	
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25		-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33		-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-	
1	騒音		3.0	0.33		-	
2	振動		3.0	0.33		-	
3	悪臭		3.0	0.33		-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40		-	
1	風害の抑制		3.0	0.70		-	
2	砂塵の抑制		-	-		-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制			3.0	0.20		-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70		-	
2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-	